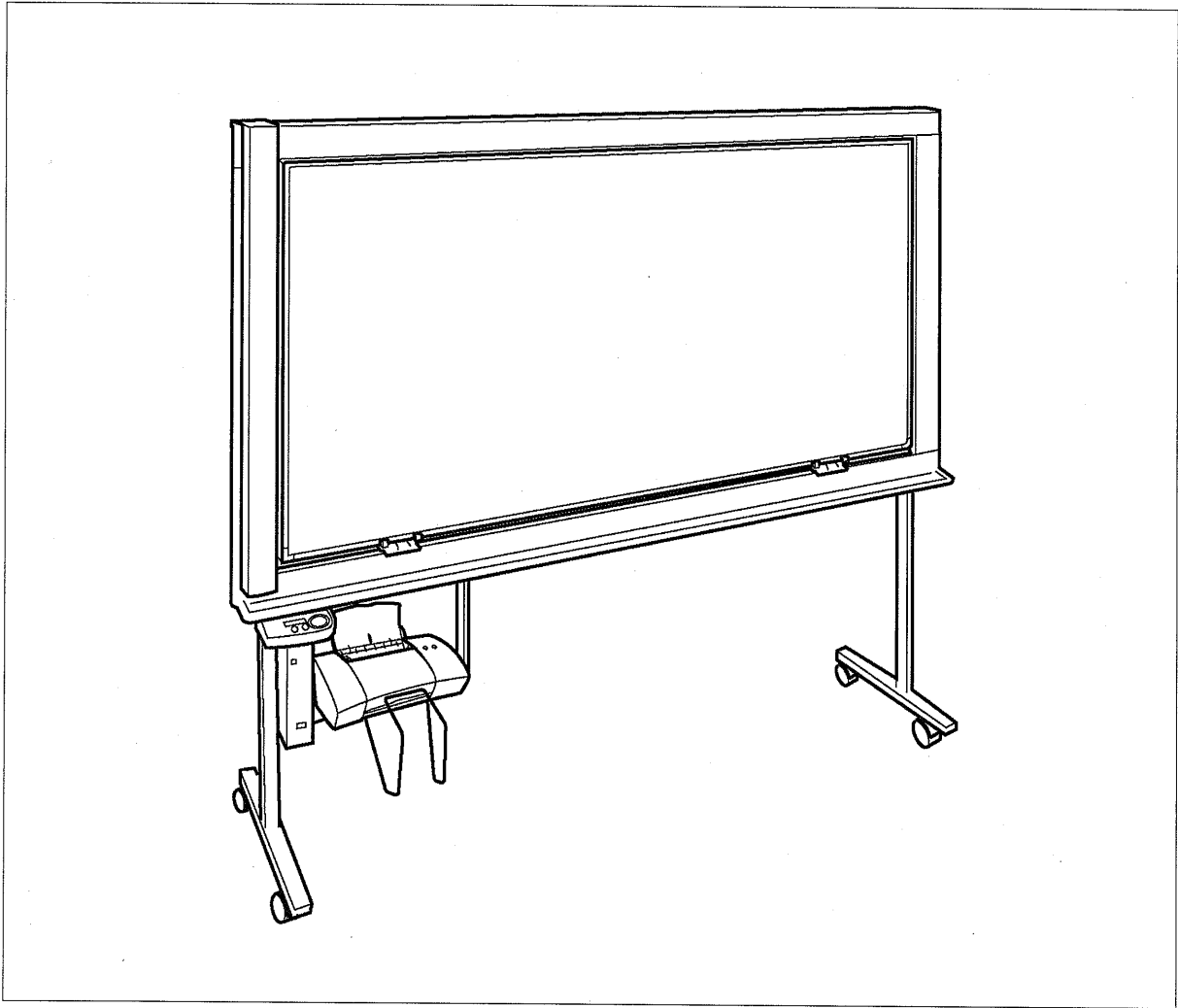


取扱説明書

書撮JFC

1800型 脚付きタイプ、壁掛けタイプ

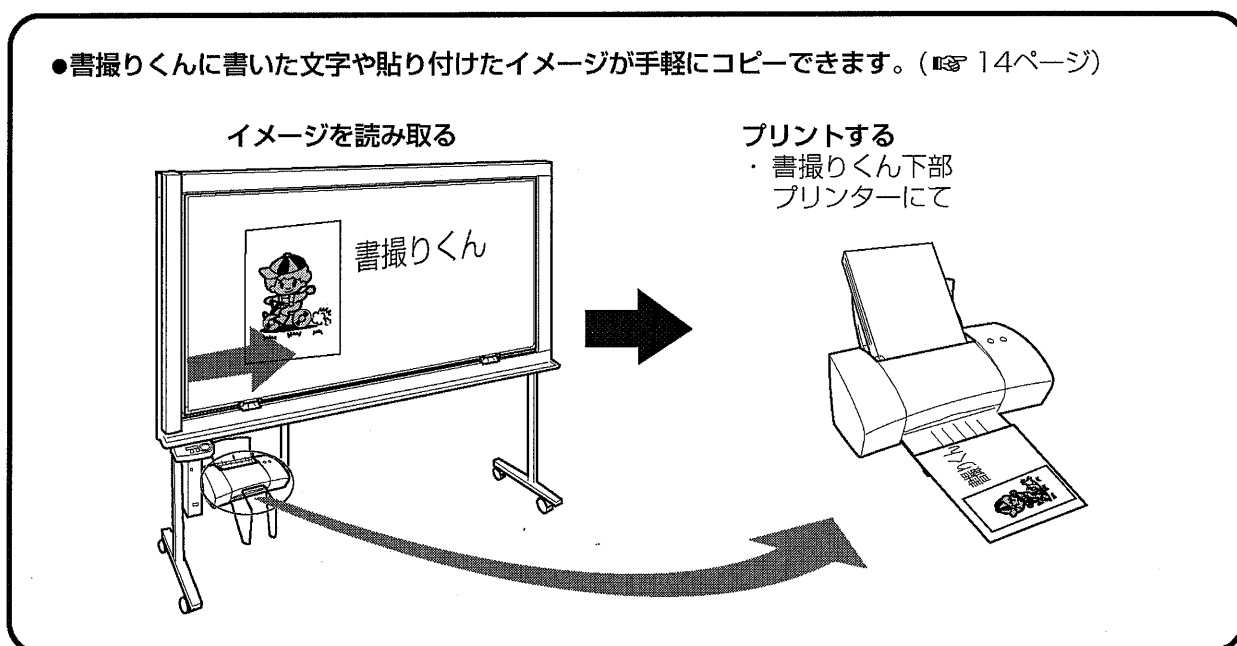


ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

こんなことができます

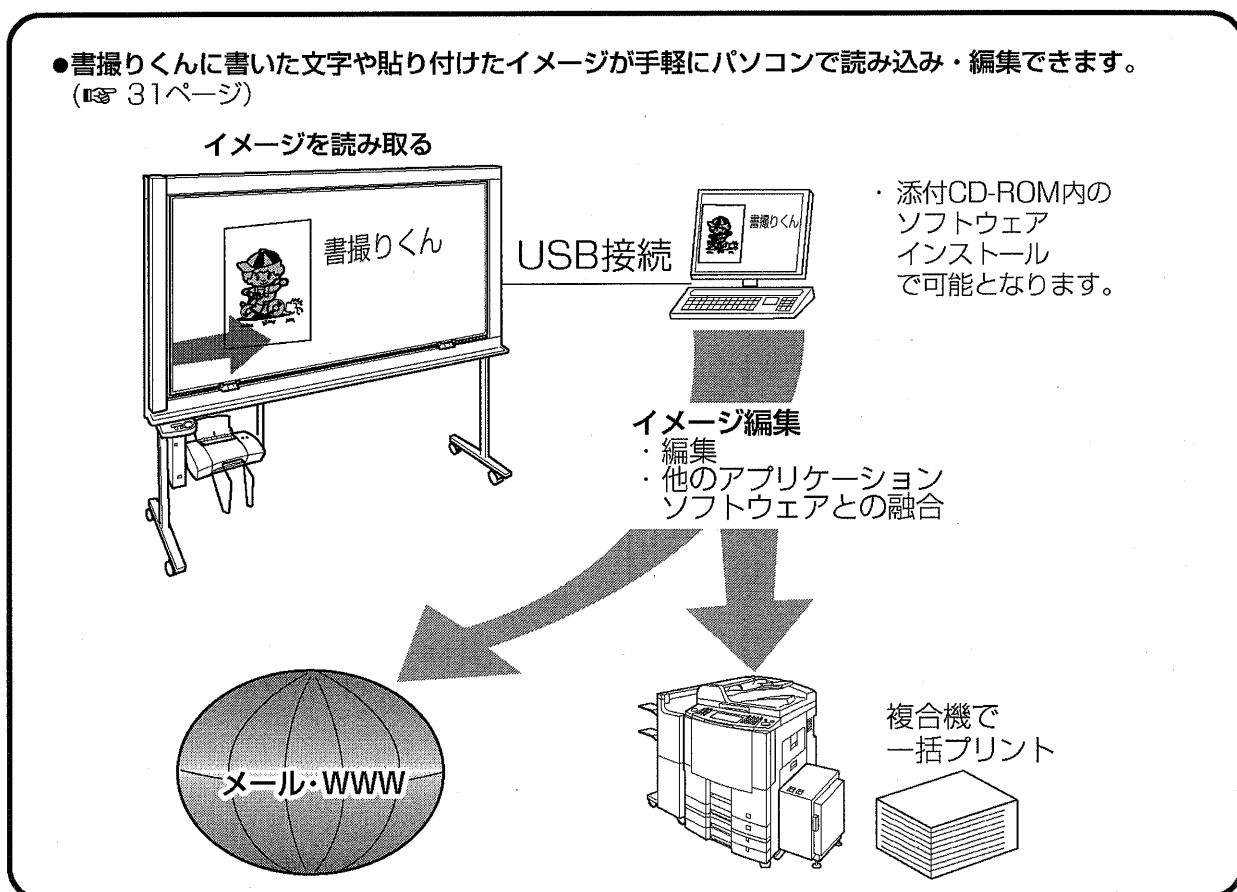
■書撮りくんからコピーしたいとき

- 書撮りくんに書いた文字や貼り付けたイメージが手軽にコピーできます。(P.14ページ)



■パソコンでイメージを取り込みたいとき

- 書撮りくんに書いた文字や貼り付けたイメージが手軽にパソコンで読み込み・編集できます。(P.31ページ)



もくじ

ご使用の前に

こんなことができます	2
付属品	4
安全上のご注意	5
取扱上のごお願い	10
各部のなまえ	12

コピーのとりかた

コピーのとりかた	14
■ 基本操作	14
■ フルサイズコピー（用紙幅いっぱいコピー）	16
■ ホワイトボードを回転させたいとき	17

用紙／プリントカートリッジの補給のしかた

用紙補給のしかた	19
プリントカートリッジの交換	20
移動するときは	22

スキャナー機能の使いかた

スキャナー機能の使いかた	23
■ 装置の準備	23
■ USB ドライバーのインストール	24
■ ソフトウェアのインストール	28
■ ソフトウェアのアンインストール	30
■ 読み取りのしかた (1)	31
■ 読み取りのしかた (2)	32
■ 装置の設定	33

コピーができないとき／異常と思われるとき

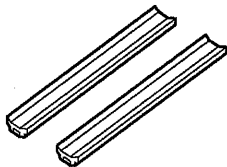
こんなときには	34
■ スキャナーの清掃	35
■ 白基準シールの清掃	36
■ エラー表示一覧	37

その他

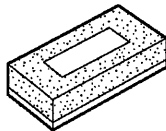
電池交換と時刻設定のしかた	38
仕様	40
消耗品	41
アフターサービスについて	42
その他	43
■ テストパターン	43

付属品

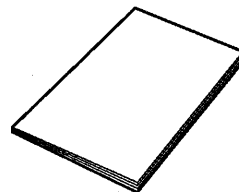
■ 設置の前に、付属品の数量を確認してください。



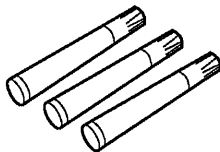
マグネット……2本



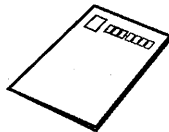
ラール
(黒板消し)……1個



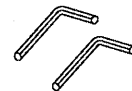
取扱説明書(本書)……1部



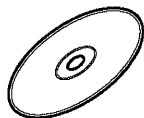
マーカー(黒、赤、青)……各1本



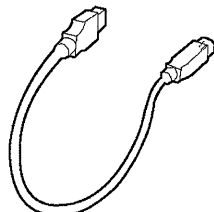
設置連絡書(はがき)……1部



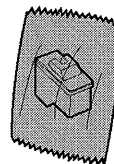
レンチ……2本



ソフトウェアCD-ROM……1枚



USBケーブル……1本
(長いもの、約2m)

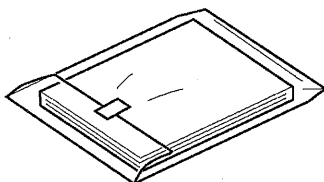


プリントカートリッジ(設置調整用)……1個

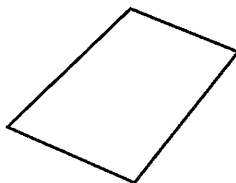
※ 添付のプリントカートリッジは、設置時調整と設置後のテストプリント用としてご使用いただくためのものです。

お早めに標準消耗品の「書撮りくんFC用インクカートリッジ」を購入ください。

※ テスト用(10N0217)約450枚分
標準用(10N0016)約900枚分
となります。



テスト用紙……1パック




エンドユーザー契約書……1部


安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●本体の取り扱いについて

警告

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手を良くふいて電源プラグ(金属でない部分)を持ってください。

■電源コードを加工しない



火災や感電のおそれがあります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、ウチダテクノへご相談ください。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■機内に水や金属物(クリップやステープル針など)が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く



機内の配線がショートして、火災をおこすおそれがあります。

- 電源プラグを抜く
- 電源プラグを抜いて、ウチダテクノへご連絡ください。

■本機(オプションを含む)を分解・改造しない



高電圧部分にさわると感電するおそれがあります。

分解禁止

- この取扱説明書に記載されていないことは行わないでください。

■発煙・異臭などの異常状態をそのまま放置しない



火災や感電のおそれがあります。

- 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、ウチダテクノへご連絡ください。

安全上のご注意

 **注意**

■床、土台が不安定な場所や震動の激しい場所へは設置しない



本機が倒れて、けがをするおそれがあります。

■本機のキャスターは固定する
(後側左右2個所)



動いて、けがをするおそれがあります。

■油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない



調理台や加湿器などのそばに置くと、火災、感電の原因となることがあります。

■本機に物を掛けたり、ぶらさがったり、もたれたりしない



動いたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

■ホワイトボードはゆっくりと注意して回転させる



指をはさんだり、人にぶつかってけがをするおそれがあります。

指に注意

■電源プラグを抜くときは電源コードを引っばらない



コードが傷つき、火災、感電のおそれがあります。

●特にお子様にご注意ください。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグ(金属でない部分)を持ってください。

■ホワイトボードは必ずボードストッパーで固定する



ボードが回転し、けがをするおそれがあります。

■動作中はスキャナーに触れない



スキャナーに指をはさまれ、けがをするおそれがあります。

接触禁止

安全上のご注意

注意

■本機を持ち上げたり 傾けたりしない



転倒などにより、
けがをするおそれ
があります。

■動作中にスキャナーの 光源ランプを直視しな い



ランプの光により、
目を傷めるおそれ
があります。

■移動するときは、スキ ャナーを片手で押さえ る



スキャナーが動き、
けがをするおそれ
があります。

■異音がするなど、異常 な動作をしたときは、 必ず電源プラグを抜く



火災や感電をおこ
すおそれがありま
す。

電源プラグ
を抜く

■プリントカートリッジ は火中に投げ入れない



爆発したり、燃え
て火災・やけどを
するおそれがあり
ます。

■プリントカートリッジ は幼児の手の届く場所 に置かない



カートリッジ内の
インクを飲むと腹
痛などをおこすお
それがあります。

- 万一、カートリッジ内のインクを飲んでしまったときは直ちに医師に相談してください。

■本機を移動するときは、 必ず二人で行う



転倒して、けがを
するおそれがあり
ます。

■湿気の多い場所では、 アース線を取り付けて 使用する



アース線
接続

感電の原因となる
ことがあります。

安全上のご注意

●電池の取り扱いについて

警告

■充電・ショート・分解・変形・加熱・火に入れるなどしない



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池は幼児の手の届かないところに保管する



●万一、飲みこんだ場合は直ちに医師に相談してください。

■電池を保管、廃棄するときは、テープなどで端子部を絶縁する



他の金属や電池と混ざると液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池の⊕極と⊖極は正しく接続する



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池に直接ハンダ付けをしない



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■液が目に入ったら、すぐに洗い流す



目を傷めるおそれがあります。

●こすらずにきれいな水で洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

■使用済み電池は、取扱指示にしたがって処分する



電池は、間違ったタイプと交換すると液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

注意

■直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する



液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

取扱上のお願ひ

設置上のお願ひ

■次の様な場所への設置は避けてください。

- 高・低温、低・多湿な場所
(適用温度・湿度：10～35℃、30～85%RH.)
- 温度変化の激しい場所
- 冷・暖房機の近く(直接風にあたる所)
- 加湿機の近く
- テレビ、ラジオなど電子機器の近く
- 直射日光にあたる場所
- ほこり、アンモニアガスが発生する場所
- シンナー、ガソリンなどの近く
- 換気の悪い場所
- 床、土台が不安定な場所、震動の激しい場所

操作時のお願ひ

■動作中に電源を切ったり、プリンターカバーを開けたり、用紙を引き抜いたりしないでください。
(紙づまりや印字不良の原因になります。)

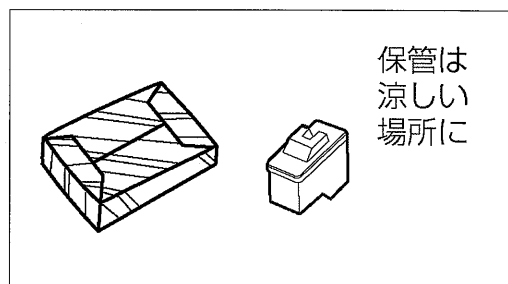
移設時のお願ひ

■転居の際は、サービス引継が必要です。
(事前にウチダテクノへご相談ください。)

用紙・プリントカートリッジに関するお願ひ

■用紙、プリントカートリッジなどは湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

- 用紙は64～90g/m²の上質紙・再生紙をお使いになれますが、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。
- プリントカートリッジは当社指定品をご使用ください。
- プリントカートリッジは、使用するときには開封してください。パッケージを開封したままにすると、コピー不良の原因となります。



取扱上のお願

マーカーに関するお願い

■ホワイトボード用のマーカーを使用ください。

- ホワイトボード用マーカー以外の筆記具を使用すると書いた文字・線が消えなくなることがあります。

■電波障害防止におけるお願い

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますから充分ご注意ください。

- 法律でコピーを禁止されているもの
 - ① 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
 - ② 未使用の郵便切手、官製はがき
 - ③ 政府発行の印紙、酒税法や物品法で規定されている証紙類
- 注意を要するもの
 - ① 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
 - ② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

■電源高調波についてのお知らせ

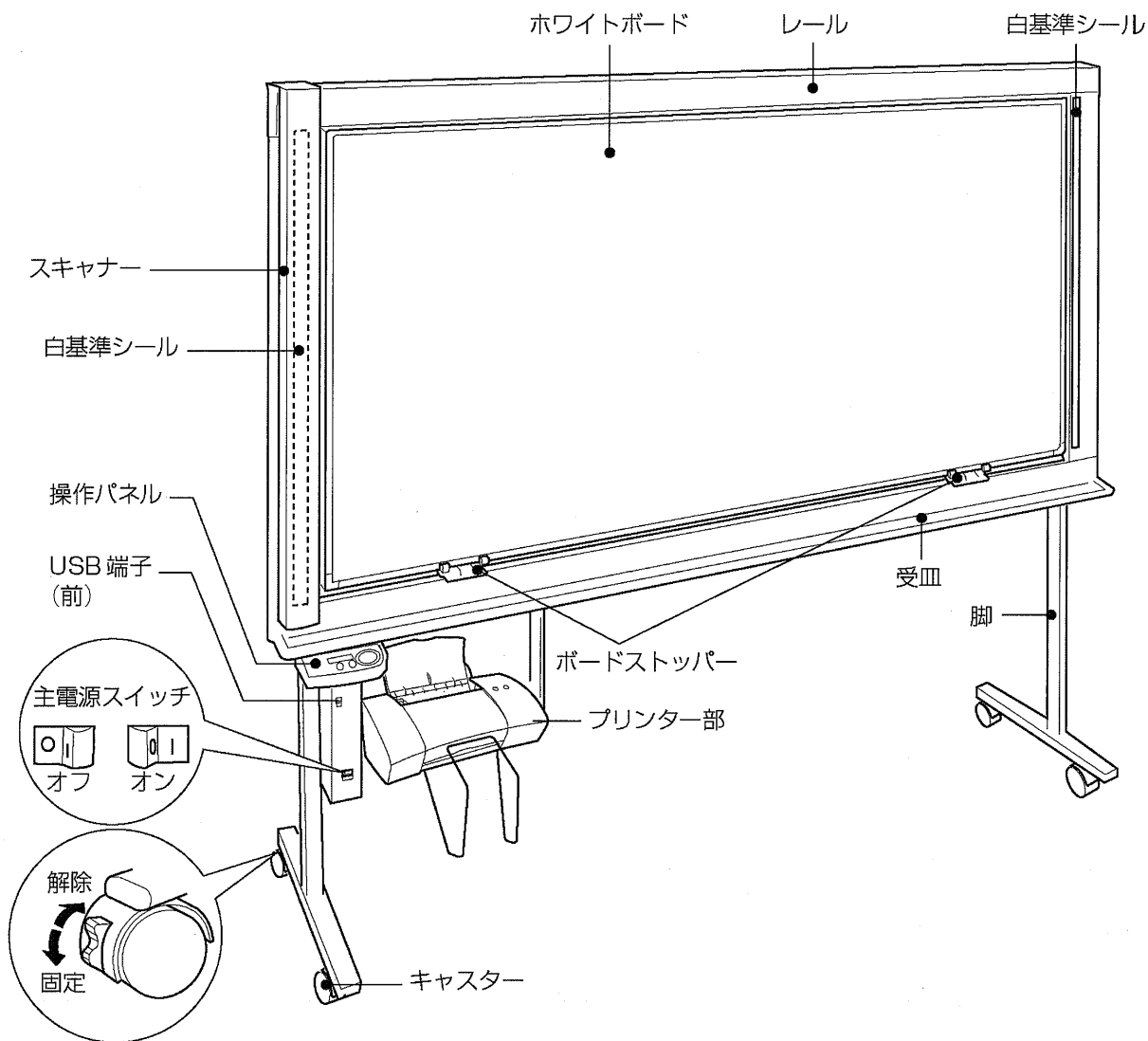
本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた情報機器およびその周辺機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

■電源に関するお願い

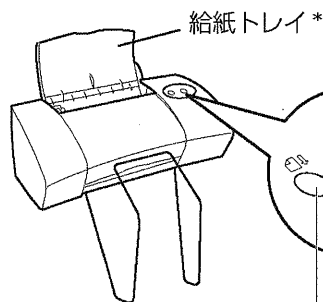
本機をご使用にならないときは、不測の事態による火災を防ぐため必ず電源プラグを抜いてください。

各部のなまえ

■ 正面



■ プリンター部



「電源」ランプ

- ・ 黒板本体の電源を入れると、電源ランプが点灯します。
- ・ 黒板本体を使用しないときは、プリンター部が省エネモードに入りランプが消灯します。
- ・ 黒板本体の「スタート/ストップ」ボタンを押すとプリンター部の電源が入り、ランプが点灯します。

「電源」ボタン

- ・ 本体の主電源スイッチを入れると、プリンター部の電源も入ります。
- ・ 用紙補給や用紙づまり処置後、プリンターのエラー解除時に押します。

「給紙」ランプ

- ・ 用紙が給紙されると点灯します。(19 ページ)
- ・ 用紙づまりのときに点滅します。(34 ページ)

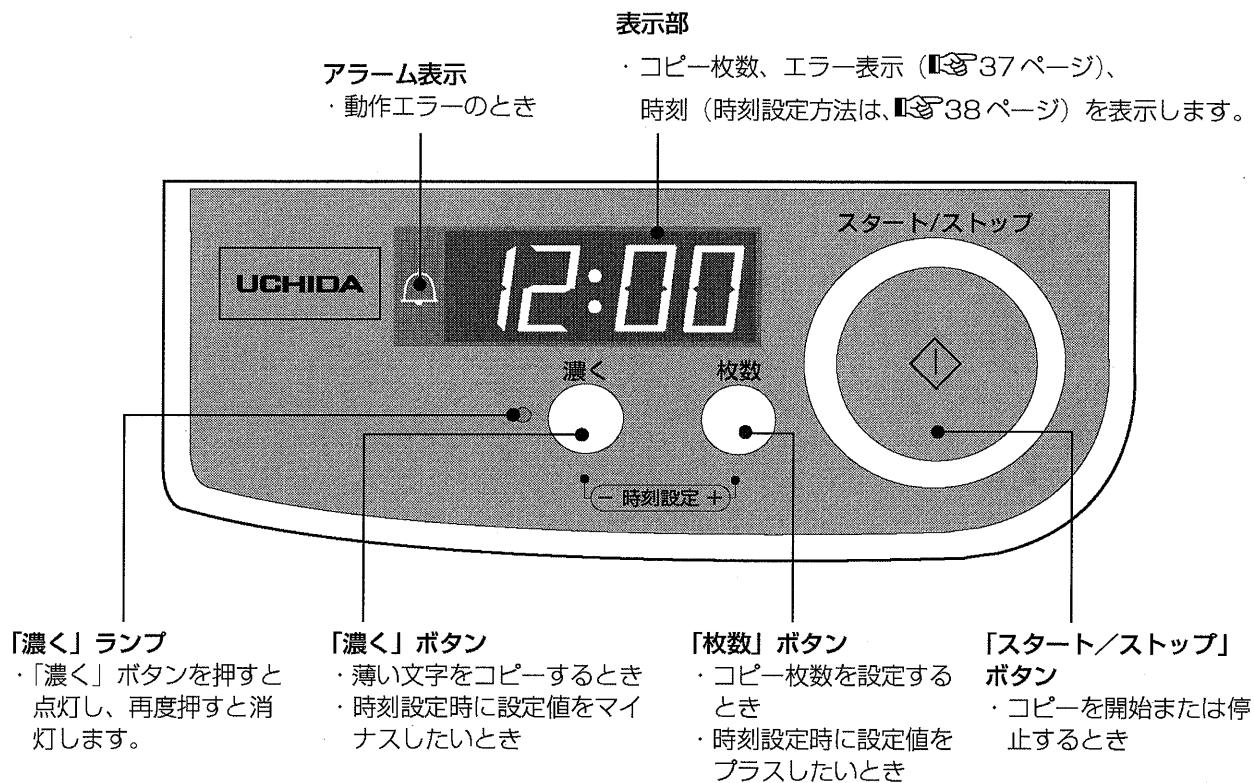
「給紙」ボタン

- ・ 用紙を手動で給紙します。

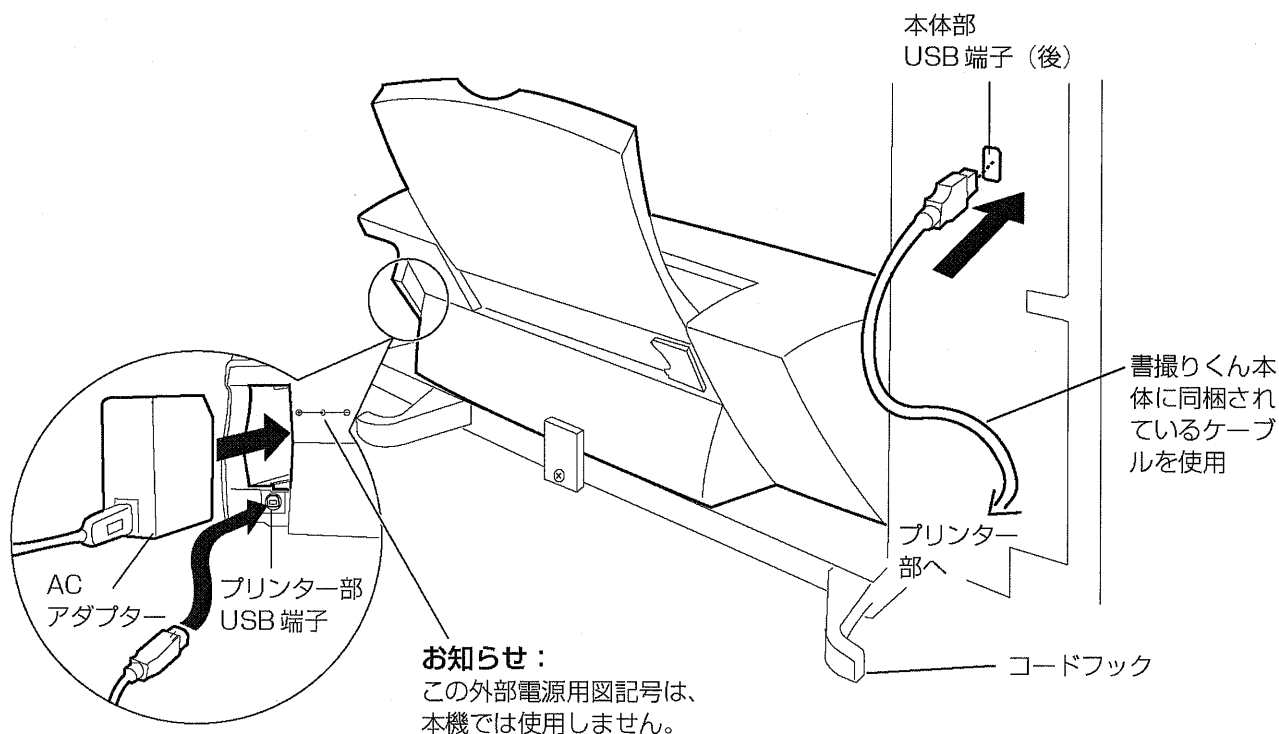
* ホコリやごみによる給紙不良を防止するため、ご使用にならないときは、給紙トレイを閉じておくことをお勧めします。

各部のなまえ

■ 操作パネル



■ 背面



コピーのとりかた

基本操作

■ ボードに書く

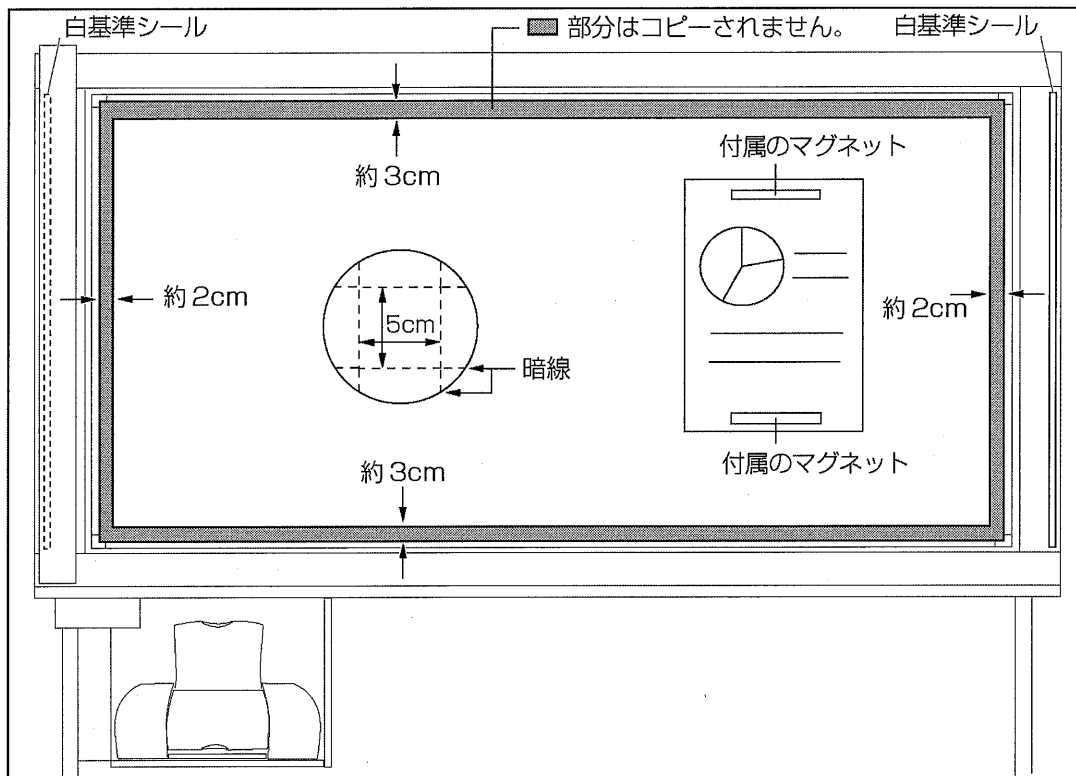
- 暗線を目安にする。
(暗線はコピーされません。
暗線は片面のみです。)

■ ボードに貼る

- マグネットで原稿や印刷物をとめる。
(マグネットは黒くコピーされます。)

■ コピーをとる

- 主電源スイッチを「オン (|)」にする



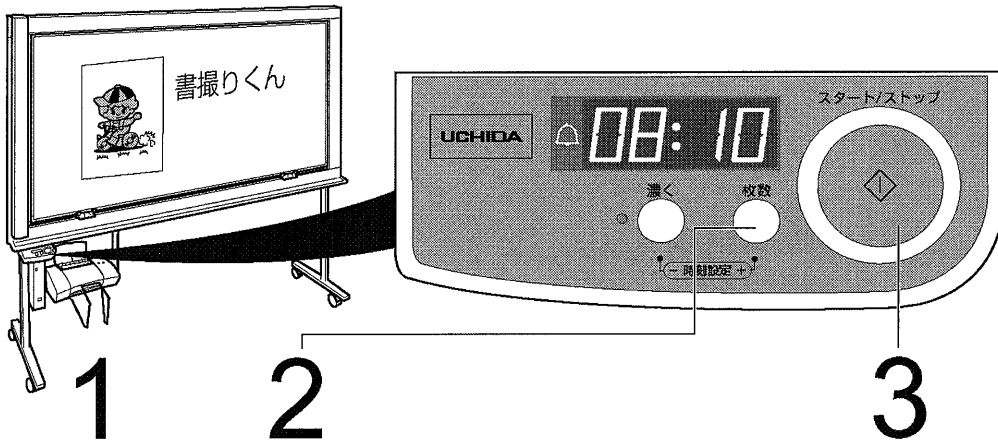
お願い

- 屋外や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。コピーが白くなったり、黒くなったりすることがあります。
- ホワイトボード、白基準シールに直射日光があたる場合は、ブラインド、カーテン等で光があたらないようにしてください。
- 白基準シール部分をマーカー等で汚さないでください。コピー品質に悪影響を与える原因となります。
- 印刷中やカートリッジホルダが待機位置に戻るまで (印刷後約30秒) は、主電源を切らないでください。用紙づまりの原因となったり、プリントカートリッジのヘッド (金属部分) のインクが乾燥して印刷できなくなったりします。
- 排出ラックはプリンターからの排出用紙の落下防止用です。何枚もためるとプリンター部で用紙がつまったり、排出された用紙が床に落下することがあります。排出されたら取るようにしてください。

お知らせ

- スキャナーがボードの中間位置にあるときに **主電源** スwitchを入れると、自動的にプリンター側へ移動します。また、スキャナーがボードの中間位置にあるときに **コピー/ストップ** ボタンを押すと、プリンター側へ移動してからコピーを開始します。

■ 基本操作

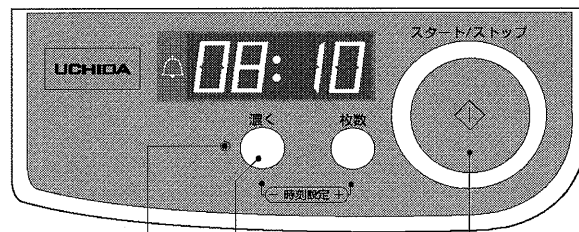


1
ホワイトボード
に書く、チャー
トなどを貼る

2
コピー枚数を設定する
・ボタンを押す毎にコピー枚数が変わる。
1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8 → 9
→ c* → 1 に戻る。
(初期値は「1」)
* 「c」: 下記 **お知らせ** 参照

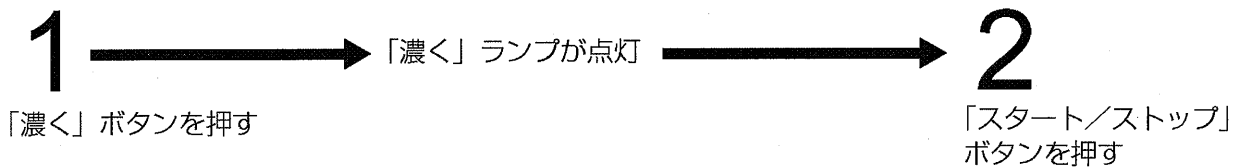
3
「スタート/ストップ」ボタンを押す
・時刻設定をしておくと、年月日と時刻
がコピーの右上側に自動印字される。
印字しないときは、年の設定を「—
00」にする。
(時刻設定方法は **38** ページ)

■ コピー濃度調整のしかた

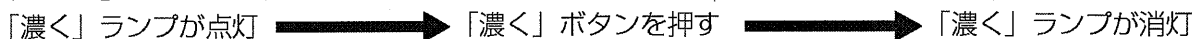


「濃く」ランプ 「濃く」ボタン 「スタート/ストップ」ボタン

● ホワイトボード上の文字やチャート (原稿/印刷物) の濃度がうすいとき:

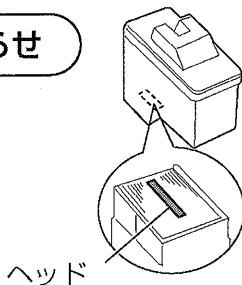


● 「ふつう」のコピー濃度に戻したいとき:



● 電源投入時は、「ふつう」のモードです。

お知らせ

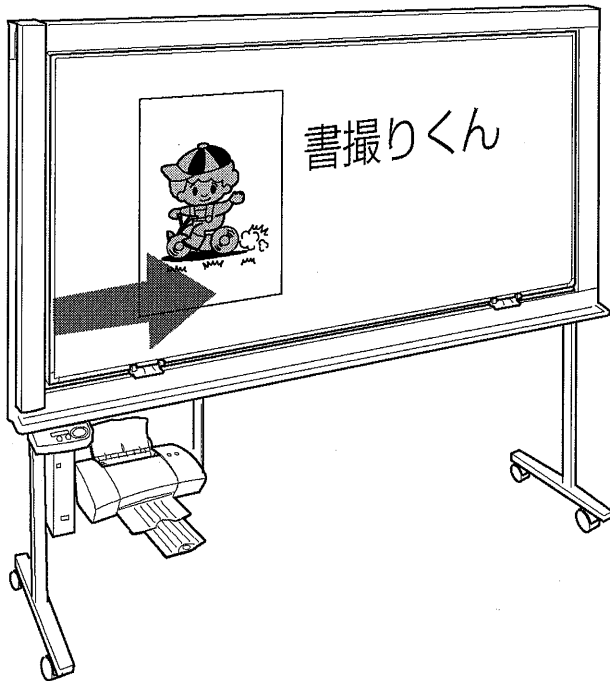


● しばらくプリンターをご使用にならなかった場合は、コピー画像がかすれることがあります。「枚数」ボタンを押して表示部に「c」が表示されたら「スタート/ストップ」を押すとテストパターン (**43** ページ) が印字され、これでコピー画像のかすれが確認できます。かすれがあるときは、プリントカートリッジを取り出し (**20** ページ)、カートリッジのヘッド (金属部分) を水を含ませた綿棒で清掃してください。

コピーのとりかた

フルサイズコピー（用紙幅いっぱいコピー）

ホワイトボードの縦方向サイズに合わせ、読み取ったイメージをフルサイズコピーすることができます。下記の手順で設定ください。



通常コピー



フルサイズコピー



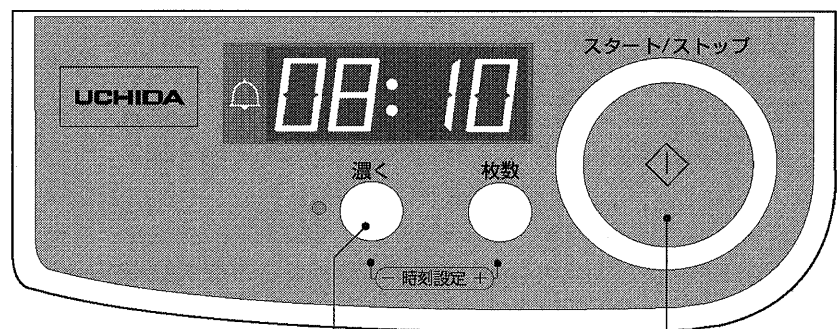
1 「濃く」と「スタート/ストップ」ボタンを約3秒押し。

2 「枚数」ボタンを押すごとに機能が切り換わる。
・FULL：フルサイズコピー
OFF：通常コピー

3 「スタート/ストップ」ボタンを押す。
・「-----」表示の後、時計表示に戻る。



4 「スタート/ストップ」ボタンを押す。
・拡大コピーされる。



「濃く」ボタン

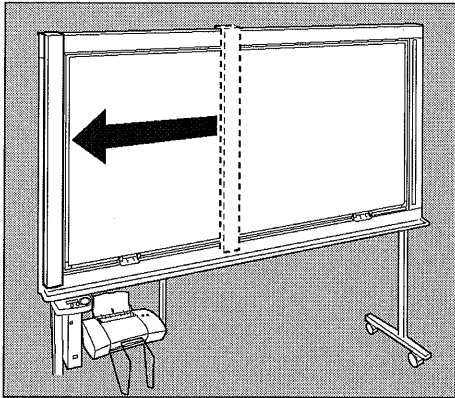
「スタート/ストップ」ボタン

ホワイトボードを回転させたいとき

■ ホワイトボードは両面がご使用になれます。

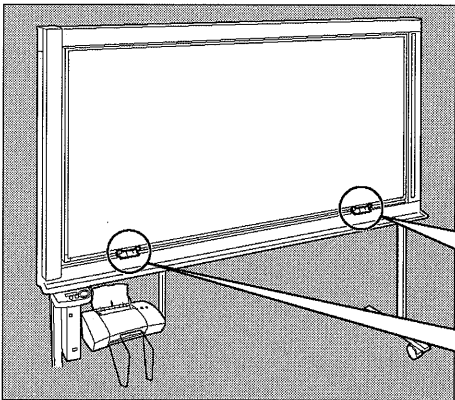
回転させるときは、周囲の人や物にぶつからないよう注意してください。

1



スキャナーを左側まで移動する。

2

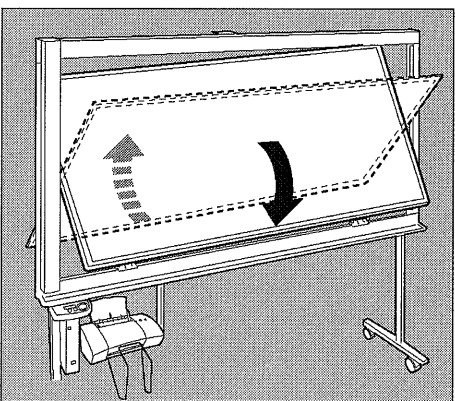


ボードストッパー（左右2箇所）を下げる。

● ボードストッパーの矢印部分（2箇所同時に）を押すとボードストッパーが下がった状態で止まる。

ボードストッパー

3



ホワイトボードを回転させる。

△注意

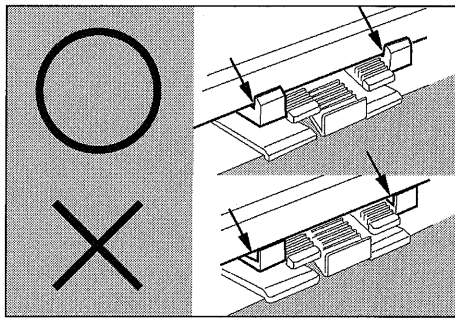
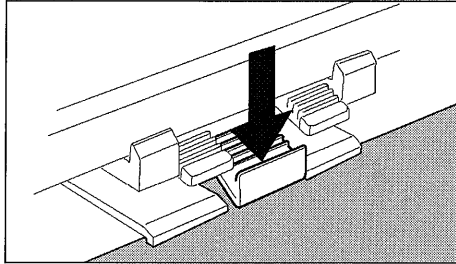


ホワイトボードは必ずボードストッパーで固定する。

● ボードが回転し、けがをするおそれがあります。

コピーのとりかた

4



ホワイトボードを固定する。

- ボードストッパーの中央部分を押し、ボードストッパーが上がり、ボードが固定される。
- ホワイトボードが正しくロックされていることを確認する。

⚠注意

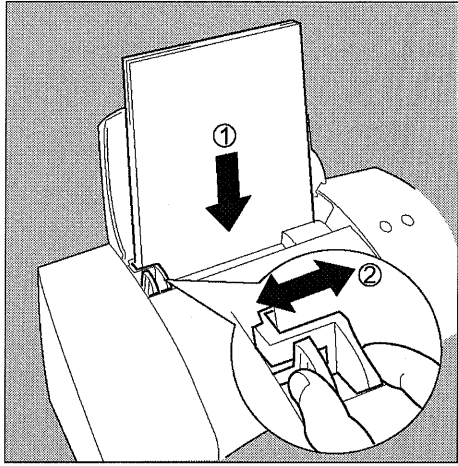


ホワイトボードは必ずボードストッパーで固定する。


- ボードが回転し、けがをするおそれがあります。

用紙補給のしかた

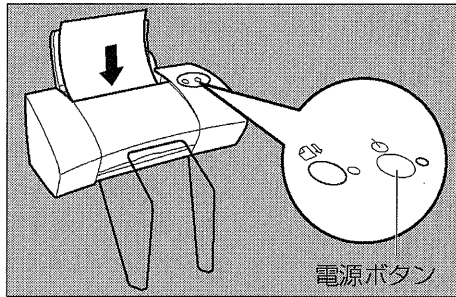
1



用紙をそろえ、印刷面を上にしてセットし、用紙ガイドを用紙の幅に合わせる。

- セットできる用紙は、A4サイズのみです。
- 用紙の方向は、タテ送り（）です。
- 当社推薦紙で約50枚まで。
- 用紙の劣化を避けるため、必要枚数のセットをおすすめします。
但し、2枚以上をセットしてください。また、用紙の残量が1枚になっているときは、用紙を補給してください。

2



プリンターの電源を入れ直す。

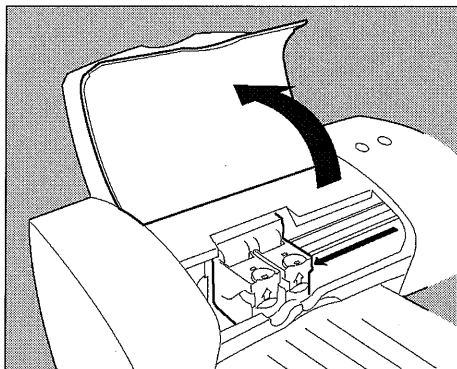
お願い

- 端が折れている（3mm以上）・カールしている・しわがよっている・破れている（3mm以上）など、状態の悪い用紙は使わないでください。
- 用紙は普通紙または、インクジェットプリンター用紙を使用ください。感熱紙やインクリボン用の用紙は、使用しないでください。
- できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。

プリントカートリッジの交換

■ コピー画像が、かすれてきたら、プリントカートリッジの交換時期です。

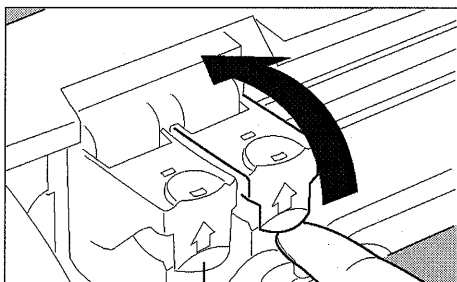
1



プリンターの電源を入れた状態（電源ランプ点灯）でフロントカバーを開ける。

●電源を切った状態では、カートリッジホルダーが交換できる位置まで移動せず、カートリッジの交換ができません。

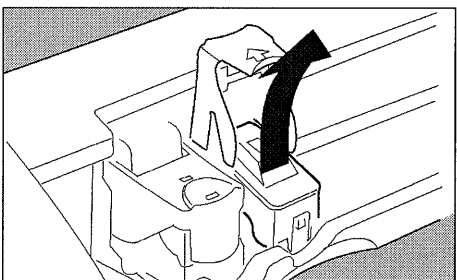
2



カートリッジホルダーの右側カバー（緑色）を開ける。

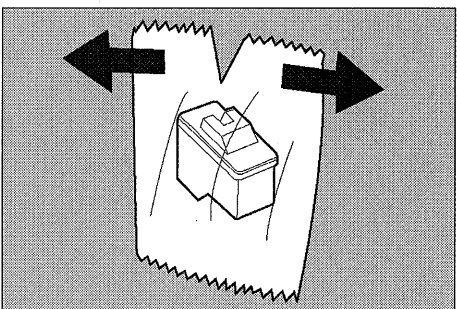
本機では、使用しません。

3



空のプリントカートリッジを取り外す。

4



新しいプリントカートリッジを取り出す。*

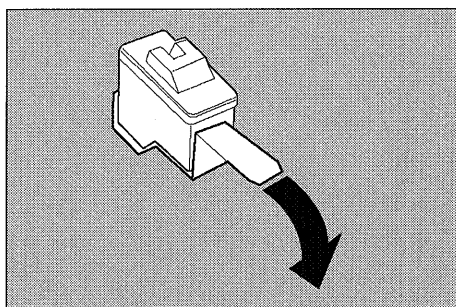
●プリントカートリッジは、必ず当社指定品をご使用ください。（書撮りくんFC用インクカートリッジ）

お願い

※ プリントカートリッジは、プリンターに取り付けるときに、パッケージを開いてください。開いたまま放置するとプリントヘッド部分のインクが乾いて印刷できなくなることがあります。

プリントカートリッジの交換

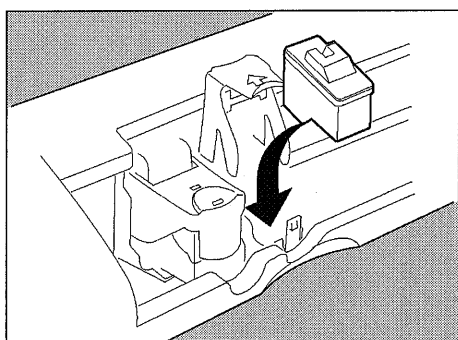
5



ステッカーをつまんで保護テープを外す。

- プリントヘッドには手を触れないでください。インクの出が悪くなり印刷品質が劣化することがあります。
- 端子に手を触れたり、汚したりしないでください。プリントカートリッジが正しく認識されず印刷できない場合があります。

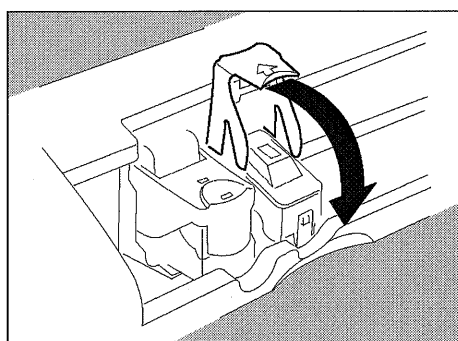
6



プリントカートリッジをセットする。

- 図の方向にして、静かに差し込む。

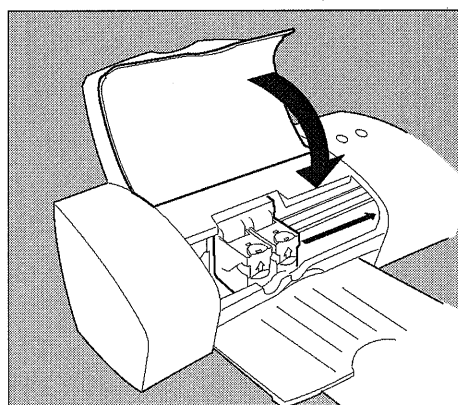
7



カートリッジホルダーの右側カバー（緑色）を閉じる。

- ロックするまできちんと閉じる。

8



プリンターのフロントカバーを閉じる。


- プリントカートリッジの位置が自動的に元の位置に戻り、コピー可能となる。

移動するときは

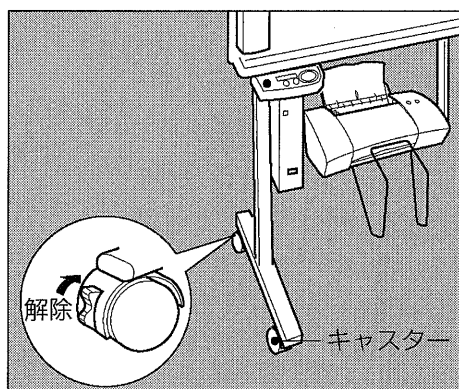
1

主電源スイッチが「オフ」の状態になっていることを確認し、電源プラグを抜く。

2

電源コードをコードフックに巻く。
( 13 ページ)

3

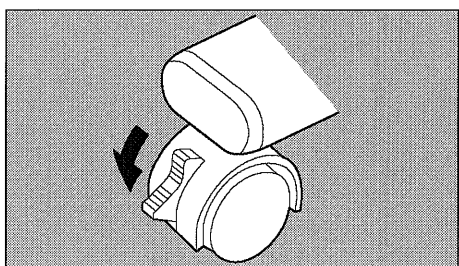


キャスターのロックを解除する。
●後側左右2カ所。

4

衝撃や振動を与えないよう注意して移動する。
●移動時は、プリンター、スキャナーを持たない。スキャナーは、軽く押さえる。

5



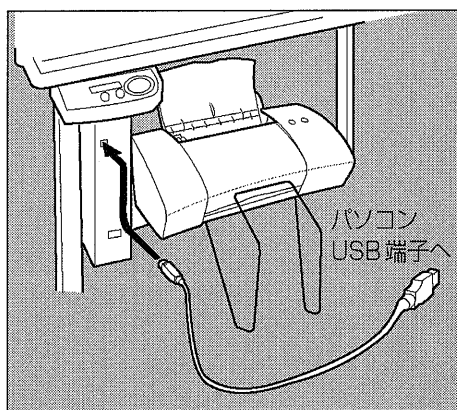
キャスターをロックする。

スキャナー機能の使いかた

装置の準備

■ 読み取りの前に、パソコンと書撮りくん本体を USB ケーブルで接続し、USB ドライバーをインストールする。

(使用する USB ケーブルは、同梱の USB ケーブル (約 2m) が使用できます。)



① パソコンと書撮りくん本体を USB ケーブルで接続する。

② USB ドライバーをインストールする。

- ・ Windows 98/Me : 24 ページ
- ・ Windows 2000 : 25~26 ページ
- ・ Windows XP : 27 ページ

USB ドライバーのインストール

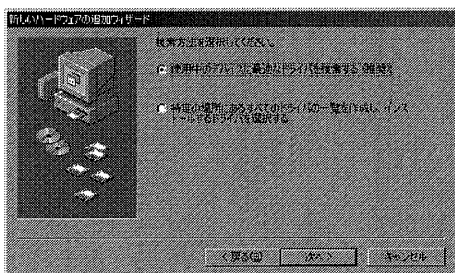
■ Windows 98/Me

1



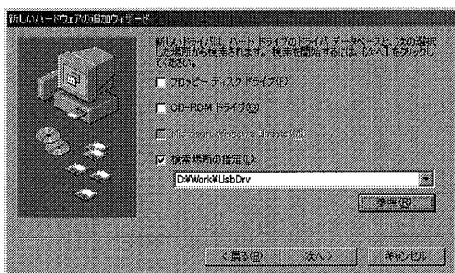
次へ > をクリックする

2



「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、**次へ >** をクリックする

3



- ①「検索場所の指定 (L)」を選択し、
- ②付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
- ③ **参照(R)** をクリックする。
- ④CD-ROM内のUSBドライバーフォルダを指定する。
例：D: ¥Work¥UsbDrv
(ドライブDがCD-ROMドライブの場合)
- ⑤ **次へ >** をクリックする。

4



次へ > をクリックする

5



完了 をクリックする

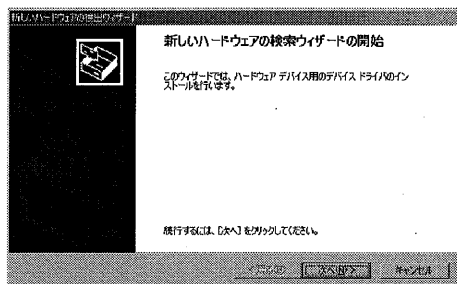
■ Windows 2000

インストールするときは、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてください。

● インストールする時には以下の操作を行ってください。

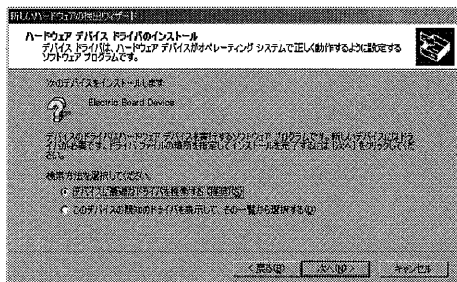
1. システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてインストールします。
2. インストール終了後、Windows を再起動します。
3. 再起動後に、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）で再びログインします。

1



次へ(N) > をクリックする

2

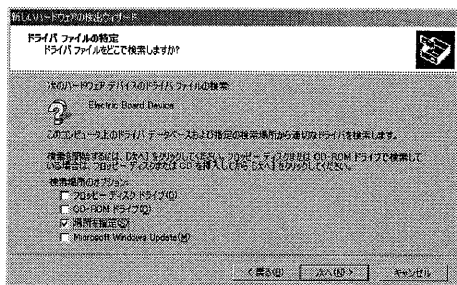


「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)」を選択し、次へ(N) > をクリックする

スキャナー機能の使いかた

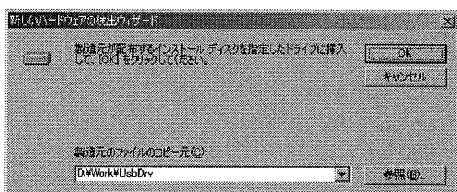
■ Windows 2000 (つづき)

3



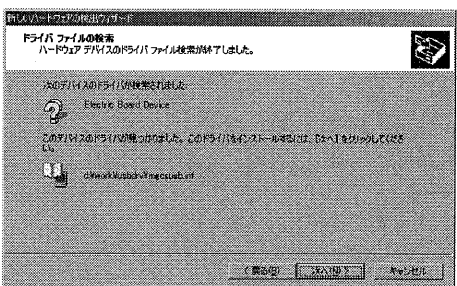
「場所を指定(S)」を選択し、**次へ(N) >** をクリックする

4



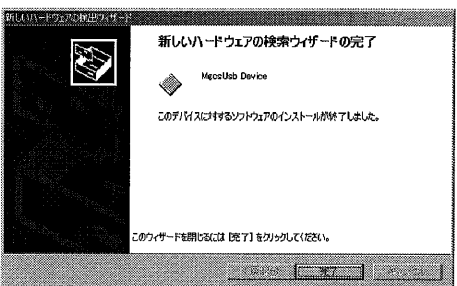
- ① 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
- ② **参照(R)** をクリックする。
- ③ CD-ROM内のUSBドライバーフォルダを指定する。
例：D: ¥Work¥UsbDrv
(ドライブDがCD-ROMドライブの場合)
- ④ **OK** をクリックする。

5



次へ(N) > をクリックする

6



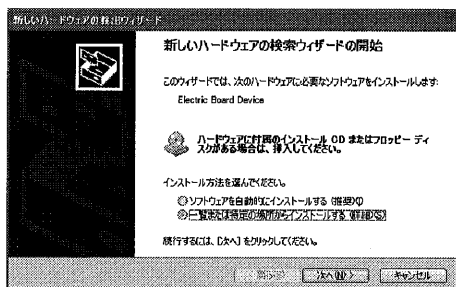
完了 をクリックする

■ Windows XP

当社では Office XP を使用して、スキャナー、マネージャー、MFP ユーティリティの動作検証を実施しておりますが、Windows XP におけるすべてのアプリケーションの動作を保証するものではありません。Windows XP にインストールするときは、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてください。

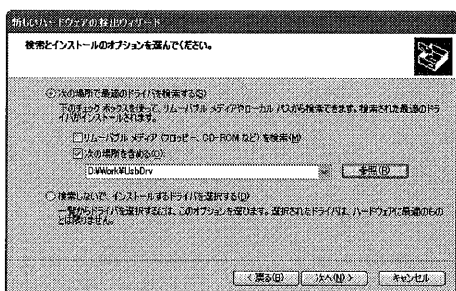
- ソフトウェアのアップデートは、必ず古いバージョンのソフトウェアを削除してから行ってください。
- Windows XP にインストールする時には以下の操作を行ってください。
 1. システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてインストールします。
 2. インストール終了後、Windows を再起動します。
 3. 再起動後に、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）で再びログインします。

1



- ① 「一覧または特定の場所からインストールする (詳細) (S)」を選択する。
- ② **次へ (N) >** をクリックする。

2



- ① 「次の場所を含める (O)」を選択する。
- ② CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする。
- ③ **参照 (R)** をクリックし、CD-ROM 内の USB ドライバフォルダを指定する。
例：D：¥Work¥usbDrv
(ドライブ D が CD-ROM の場合)
- ④ **次へ (N) >** をクリックする。

3

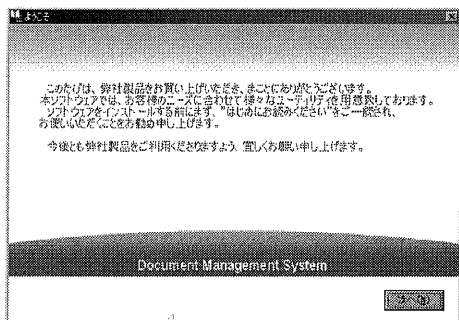


完了 をクリックする

スキャナー機能の使いかた

ソフトウェアのインストール

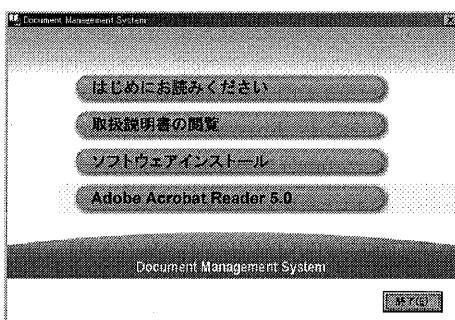
1



付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、左記の画面が表示されたら

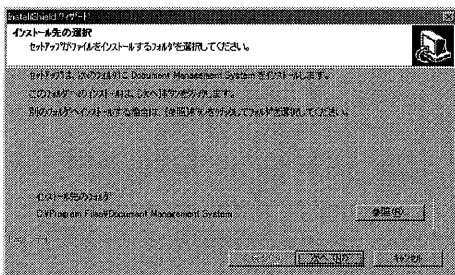
次へ(N) > をクリックする

2



「ソフトウェア インストール」をクリックする

3

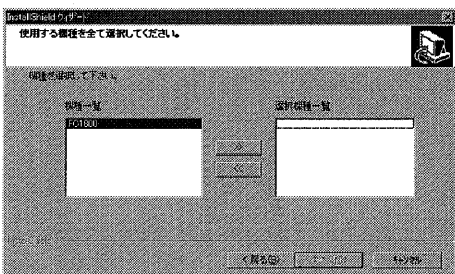


インストール先のフォルダを確認し、

次へ(N) > をクリックする

●フォルダを変更するときは、**参照(R)** をクリックし、インストール先を指定する。

4

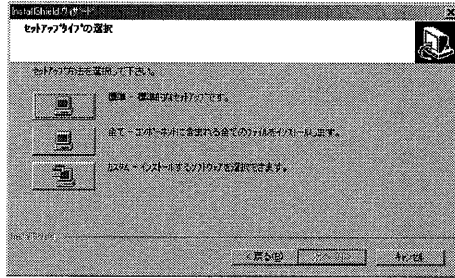


①機種「FC1800」を選択し、**>>** をクリックする。

② **次へ(N) >** をクリックする。

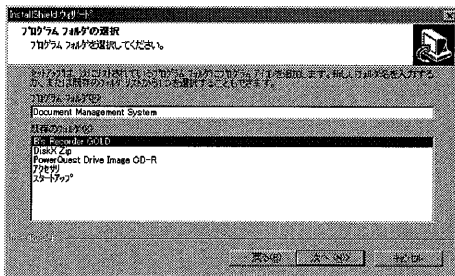
スキャナー機能の使いかた

5



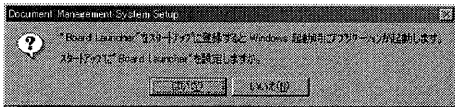
「標準」をクリックする

6



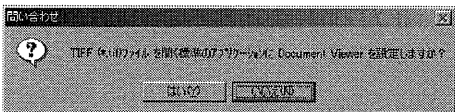
「次へ(N) >」をクリックする

7



Board LauncherをWindowsのスタートアップに登録したい場合は、「はい(Y)」をクリックする

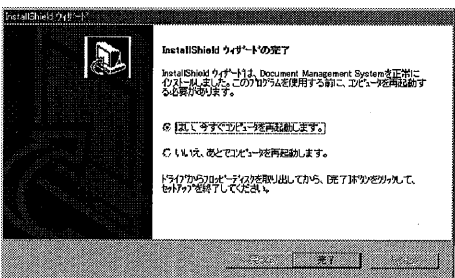
8



「いいえ(N)」をクリックする

●必要なファイルがコピーされる。

9



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックする

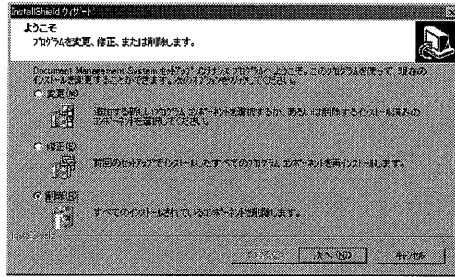
スキャナー機能の使いかた

ソフトウェアのアンインストール

1

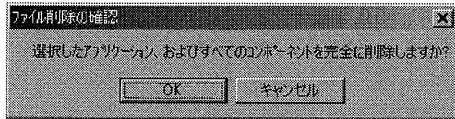
Windowsの「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」の順に選択し、「アンインストール」をクリックする

2



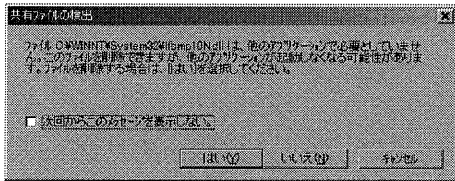
- ① 「削除(R)」を選択し、
- ② **次へ(N) >** をクリックする。

3



OK をクリックする

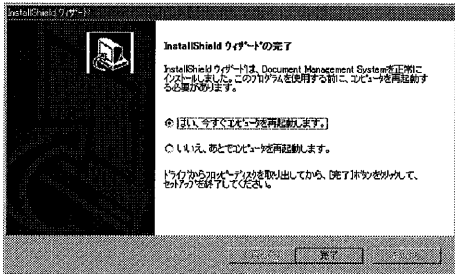
4



はい(Y) をクリックする

- インストールされたファイルが削除される。

5



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、**完了** をクリックする

読み取りのしかた (1)

■読み取りのしかたは、下記の2通りがあります。

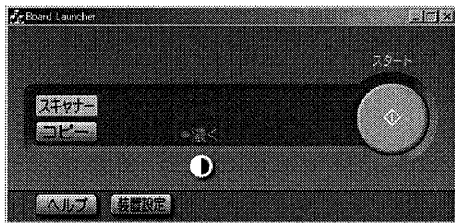
- Windowsのスタートメニューよりスキャナー操作パネル (Board Launcher) を表示させ行う。(下記参照)
- Document Managerよりスキャナー操作パネルを表示させ行う。(次ページ参照)

1

下記のいずれかの方法で「Board Launcher」を起動させる

- Windowsの「スタート」、「プログラム (P)」、「Document Management System」、「Board Launcher」を選ぶ。
- ソフトウェアのインストール時の手順 8 (P.29 ページ) で **はい(Y)** を選択したときは、下記手順 2 のスキャナー操作パネル (Board Launcher) がパソコン画面上に直接表示される。

2



<コピー選択時>



スキャナー操作パネル(Board Launcher)がパソコン画面上に表示される

- ①「スキャナー」ボタンが緑色になっていることを確認する。
緑色でないときは、「スキャナー」ボタンをクリックする。
- 「コピー」ボタンが緑色のときは、書撮りくん下のプリンターへコピーされ、PCでの読み取りはされません。
- ②ホワイトボードの文字や貼り付けたイメージが薄いときは、「濃く」ボタンをクリックし読み取り濃度を濃くする。
- ③「スタート」ボタンをクリックする。

3



- ①書撮りくんのスキャナーが自動的に動作し読み取りイメージがパソコンに転送される。
- ②データの転送が完了すると、Document Viewer が立ち上がり読み込んだイメージが表示される。
- Document Viewerの使いかたは、本体に同梱 CD-ROM 内の Document Management Systemの取扱説明書をご覧ください。

スキャナー機能の使いかた

読み取りのしかた (2)

■ 読み取りのしかたは、下記の2通りがあります。

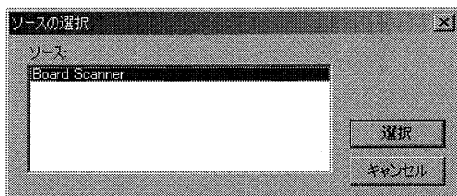
- Document Managerよりスキャナー操作パネルを表示させ行う。(下記参照)
- Windowsのスタートメニューよりスキャナー操作パネル(Board Launcher)を表示させ行う。(前ページ参照)

1



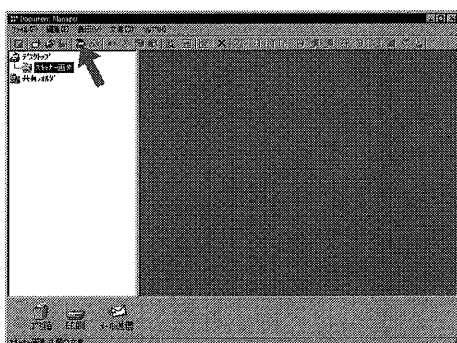
- ① Windowsの「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」の順に選び、「Document Manager」を起動させる。
- ② 「TWAIN 対応機器の選択」を選ぶ。

2



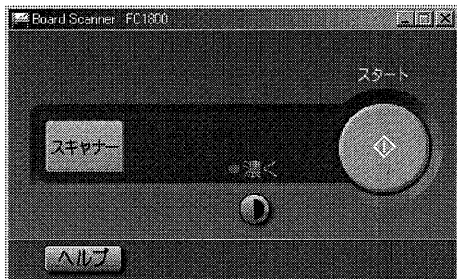
- スキャナーを選択する
- ① 「Board Scanner」を選択する。
- ② 「選択」ボタンをクリックする。

3



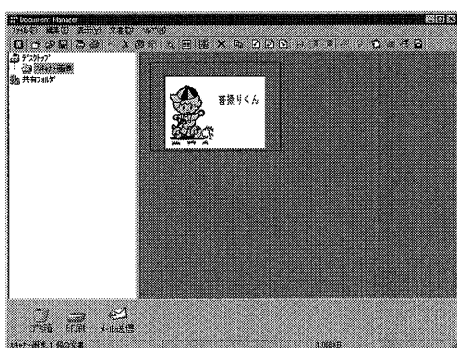
TWAINからの入力アイコンをクリックする

4



- スキャナー操作パネルがパソコン画面上に表示される
- ① ホワイトボードの文字や貼り付けたイメージが薄いときは、「濃く」ボタンをクリックし読み取り濃度を濃くする。
- ② 「スタート」ボタンをクリックする。

5



- ① 書撮りくんのスキャナーが自動的に動作し読み取りイメージがパソコンに転送される。
- ② データの転送が完了すると、Document Managerに読み込んだイメージが表示される。
- Document Managerの使いかたは、本体に同梱CD-ROM内のDocument Management Systemの取扱説明書をご覧ください。

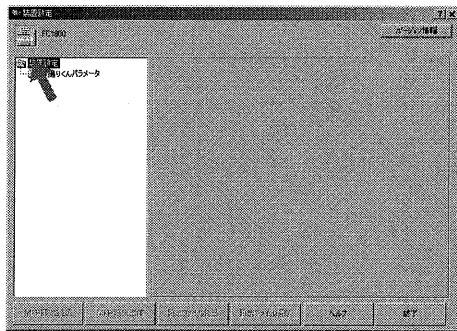
装置の設定

■ 読み取り機能の他に書撮りくん本体の設定（時刻、タイムスタンプ、拡大コピー等）を PC（パソコン）より行うことができます。

1

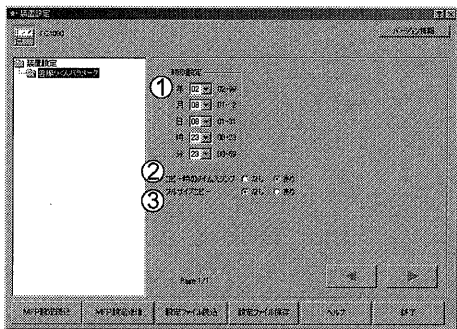
Windows の「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」、「MFP ユーティリティ」、「装置設定」の順に選択する

2



「書撮りくんパラメータ」をクリックする

3



必要に応じ各項目を設定し、「設定ファイル保存」をクリックする

① 時刻設定

- 年、月、日、時、分をそれぞれプルダウンメニューより選択する。

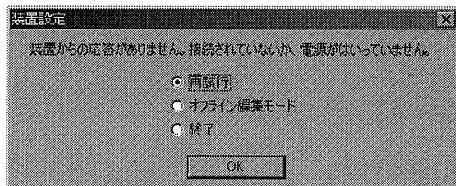
② コピー時のタイムスタンプ

- コピー時にタイムスタンプを入れる（あり）か、入れない（なし）かを選択する。

③ フルサイズコピー

- フルサイズコピーする（あり）か、しない（なし）かを選択する。（☑ 16 ページ）

お知らせ



- 装置設定を起動したとき（上記手順 1 の操作をしたとき）に本機の電源が入ってなかったり、コンピュータと接続されていなかった場合は、左図のダイアログボックスが表示されます。

電源を入れるか、コンピュータを接続して「再試行」を選択し、「OK」をクリックしてください。

「再試行」：電源を入れるか、コンピュータを接続する。

「オフライン編集モード」

：選択し設定する必要は、ありません。

「終了」：装置設定画面を閉じる。

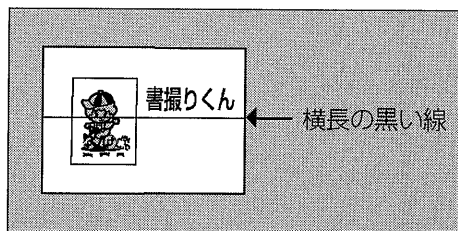
こんなときには

修理を依頼する前に次の項目をチェックしてください。チェックしても直らないときは、「アフターサービスについて」(☎ 42 ページ) をお読みのうえ、修理を依頼してください。

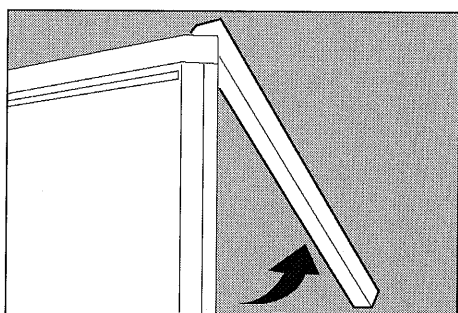
症状	確認	処置
ボードに書いた文字が消えにくい。		・水を浸した布をよくしぼってふいてください。
電源が入らない。	・電源プラグが抜けていませんか？	・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
操作パネル表示部の「アラーム表示」が点灯し、エラー表示が点灯する。(エラー表示の一覧は、☎ 37 ページ)	・用紙がなくなっていますか？ ・P表示が点灯していませんか？	・新しい用紙をセットしてください。(☎ 19 ページ) ・主電源スイッチを入れ直してください。
	・プリンター内で用紙がつかまっていませんか？ ・「給紙」ランプが点滅していませんか？	・つまった用紙を取り除いて、用紙を正しくセットし直し、「電源」ボタンで電源を入れ直してください。(☎ 19 ページ)
	・プリントカートリッジはついていますか？ ・C表示が点灯していませんか？	・プリントカートリッジを取り付けてください。(☎ 20 ページ)
コピーがうすい、またはかすれる。	・マーカーは黒、赤、青以外のものを使っていますか？ ・文字や線が細くないですか？ ・マーカーは古くないですか？ ・プリントカートリッジのインクが少ないためと思われる。	・黒、赤、青のマーカーをお使いください。 ・文字や線を太く書いてください。 ・新しいマーカーに交換してください。 ・プリントカートリッジを交換してください。(☎ 20 ページ)
	・プリントカートリッジのヘッドが汚れていませんか？	・水で湿らせた綿棒でヘッドを拭いてください。(☎ 15 ページ)
ボードに書いた文字の端が記録されない。	・有効記録画面外に文字を書いていますか？	・有効記録画面内に文字を書いてください。(☎ 14 ページ)
コピーに横長の黒い線がでたとき、または真っ黒になったとき。	・スキャナーのレンズにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？	・スキャナーのレンズを清掃してください。(☎ 35 ページ)
	・直射日光の当たるところで使用していませんか？	・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
コピーが横長に白くぬけるとき、または真っ白になったとき。	・白基準シールにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？ ・直射日光の当たるところで使用していませんか？	・白基準シールを清掃してください。(☎ 36 ページ) ・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
	・インクが無くなっていますか？	・プリントカートリッジを交換してください。(☎ 20 ページ)

スキャナーの清掃

- コピーに横長の黒い線が出る時、または、真っ黒になったとき。

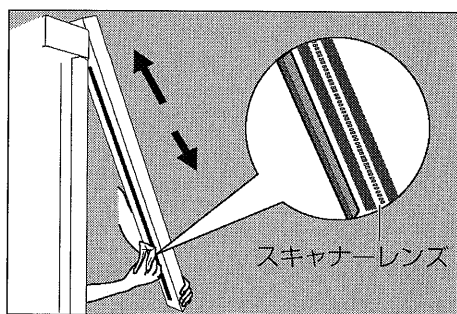


1



主電源スイッチを切り、スキャナーを持ち上げる。

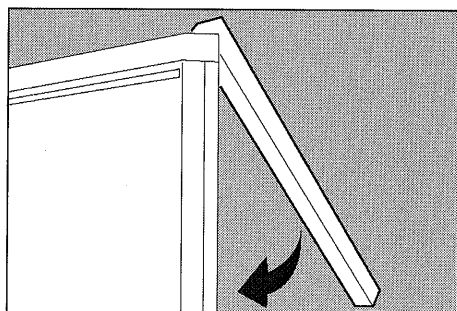
2



レンズをふく。

- 柔らかい布または、綿棒にきれいな水を浸し、よくしぼってから軽くふく。

3



スキャナーをもとの位置に戻す。

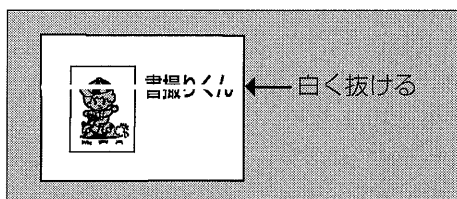
お願い

- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール、石油、熱湯などは使用しないでください。
- スキャナーには強い衝撃を与えないでください。機器障害の原因となります。

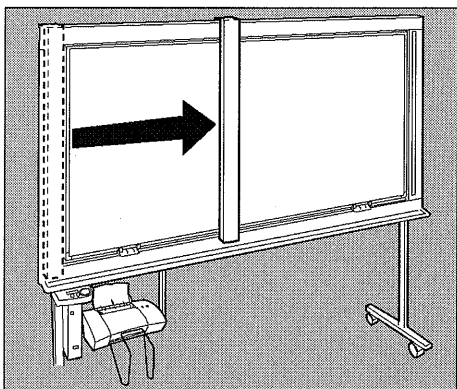
こんなときには

白基準シールの清掃

- コピーの一部が横長に白くぬけるとき、または、真っ白になったとき。

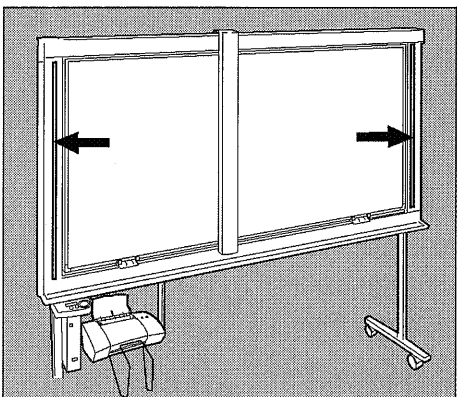


1



主電源スイッチを切り、スキャナーをホワイトボードの中央部に寄せる。

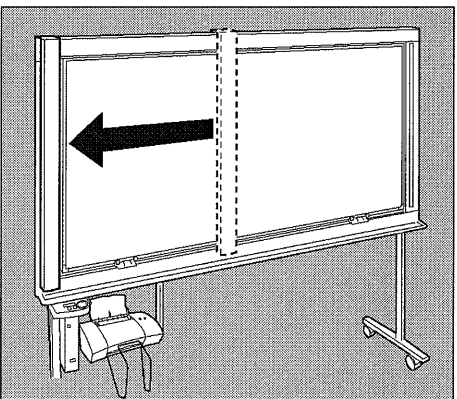
2



両端の白基準シールをふく。

- 柔らかい布をきれいな水に浸し、よくしぼってからふく。

3



スキャナーを戻す。

お願い

- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール、石油、熱湯などは使用しないでください。
- 白基準シールの汚れがひどくなったときは、ウチダテクノへご相談ください。

エラー表示一覧

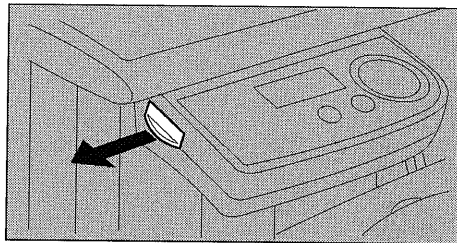
エラー	確認 (状態)	処置	参照ページ
P001	① 記録紙がない。 ② プリンターの給紙部で用紙がつかまっている。	① 記録紙を補給し、プリンターの電源を入れ直す。 ② 用紙を取り除き、プリンターの電源を入れ直す。	19
P007	プリンターの排紙部で用紙がつかまっている。	用紙を取り除き、プリンターの電源を入れ直す。	—
b026	① 電池の寿命がきている。 ② 電池が正しくセットされていない。	① 新しい電池に交換して時刻の再設定を行う。 ② 正しく電池をセットし直す。	38
d060	プリンター部のフロントカバーが開いている。	フロントカバーを確実に閉じる。	21
C045	プリンターのカートリッジが装着されていない。	新しいカートリッジを装着する。	20
U800	USBケーブルが未接続、またはプリンターの電源コードが抜けている。	① USBケーブルを確認し、プリンターを正しいUSBポート（書撮りくん本体後ろ側）に接続する。 ② プリンターの電源コードを確認し、確実に接続する。	13
U801	USBに別のプリンター他が接続されている。	書撮りくんのプリンターを正しく接続する。	13
U802	USBケーブルが正しいポート（書撮りくん本体後ろ側）に接続されていない。	プリンターからのUSBケーブルを正しいポートに接続する。	13
U803	USB通信エラー状態となっている。	USBケーブルを確認し、プリンターの電源を入れ直す。	12
L051	プリンターエラーとなっている。	プリンターの電源を入れ直す。	12
L055	プリンター応答なしエラーとなっている。	書撮りくんの主電源を入れ直す。	12
J030	スキャナー移動中に原点位置（プリンター側）が読み取りエラーとなっている。 ・スキャナーが移動中に一定距離を移動しても左端に到着しないとき。	① 書撮りくん本体操作パネルの「スタート/ストップ」ボタン押す。 ② 上記でも直らないときは、ウチダテクノへ連絡する。	13
J031	スキャナー移動位置が読み取りエラーとなっている。 ・読み取り中に一定距離を移動しても反対側に到着しないとき。	① 書撮りくん本体操作パネルの「スタート/ストップ」ボタン押す ② 上記でも直らないときは、ウチダテクノへ連絡する。	13
E033	スキャナーがシステムエラーとなっている。	ウチダテクノへ連絡する。	—

電池交換と時刻設定のしかた

■ 下記の手順で電池を交換した後に、時刻設定を行ってください。

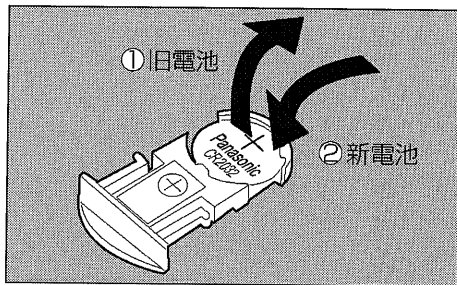
時刻設定のみの場合は、手順「4」から始めてください。

1



主電源スイッチを「オフ」にして電池ホルダーを取り外す。

2



電池を交換する。

①旧電池を外す。

②新電池を+表示面を上にして取り付ける。

(電池品番：CR2032)

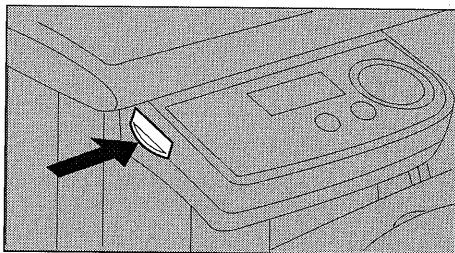
警告



使用済み電池は、取扱指示にしたがって処分する。

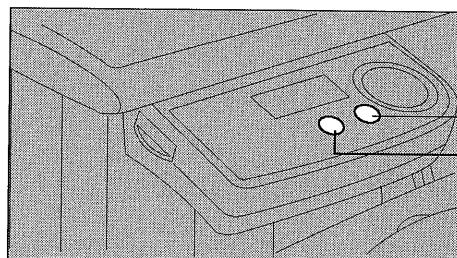
●電池は、間違ったタイプと交換すると液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

3



電池ホルダーを取り付ける(電池面を上にして)主電源スイッチを「オン」にする。

4

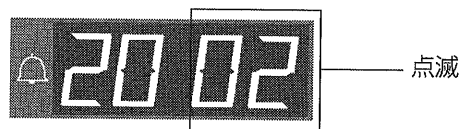


「濃く」と「枚数」ボタンを同時に3秒以上押す。

「枚数」ボタン

「濃く」ボタン

5



西暦(右2桁)を「枚数」、「濃く」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

・「枚数」ボタン：+方向に変わる。

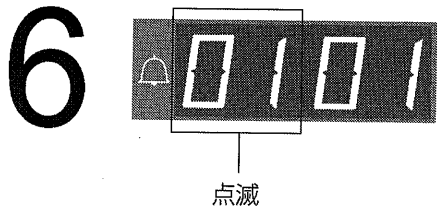
02 → 03 → 04 . . .

「濃く」ボタン：-方向に変わる。

02 → 00 → 99 → 98 . . .

お知らせ

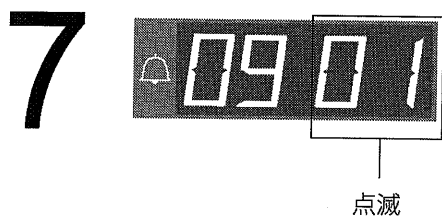
● 西暦を「--00」でセットするとコピーに年月日時刻の印字がされません。



月 (左2桁) を「枚数」、「濃く」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

・「枚数」ボタン：+方向に変わる。
01→02→03・・・
12→01に戻る

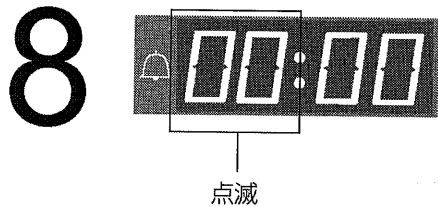
「濃く」ボタン：-方向に変わる。
01→12→11・・・
02→01に戻る



日 (右2桁) を「枚数」、「濃く」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

・「枚数」ボタン：+方向に変わる。
01→02→03・・・
30→31→01に戻る

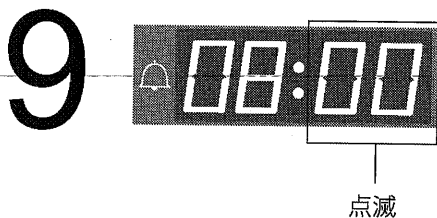
「濃く」ボタン：-方向に変わる。
01→31→30・・・
02→01に戻る



時 (左2桁) を「枚数」、「濃く」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

・「枚数」ボタン：+方向に変わる。
00→01→02・・・
23→00に戻る

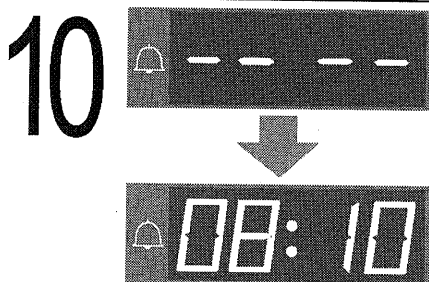
「濃く」ボタン：-方向に変わる。
00→23→22・・・
01→00に戻る



分 (右2桁) を「枚数」、「濃く」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

・「枚数」ボタン：+方向に変わる。
00→01→02・・・
59→00に戻る

「濃く」ボタン：-方向に変わる。
00→59→58・・・
01→00に戻る



「----」表示 (約3秒間) の後、設定した時刻が表示される。

仕 様

項目	機種	脚付きタイプ・FC1800	壁付けタイプ
外形寸法 (mm)		横 2000 × 縦 1845 × 奥行 530	横 2000 × 縦 1379 × 奥行 283
ボード外形サイズ		横 1778 × 縦 866 (mm) (ホワイトボードのフレーム込み)	
コピー可能サイズ		横 1720 × 縦 797 (mm)	
ボード面数		2 面	1 面
ボード材質		スチールホワイトボード (片面暗線入り)	
記録方式		インクジェットによる普通紙記録	
用紙 ^{*1}		普通紙 A4 判 210 × 297mm (カット紙) (秤量 64 ~ 90g/m ²)	
記録密度		300x600 dpi (dot/inch)	
PC I/F 解像度 (パソコンインターフェース)		300x300 dpi (dot/inch)	
読取方式		密着型イメージセンサによるスキャナー移動方式	
読取速度 ^{*2}		約 20 秒	
読取 解像度	主 走 査	1.93 ドット/mm	
	副 走 査	0.98 ドット/mm	
濃淡調整		2 段階 (ふつう : 濃く)	
コピー枚数		1 枚 ~ 9 枚	
質量		約 37kg	約 42kg
電源		AC100V ± 10% 50/60Hz	
消費電力		動作時 : 36W 待機時 : 8W	
使用環境条件		温度 10 ~ 35℃ 湿度 30 ~ 85%RH (結露無きこと)	

*1 用紙は、A4 普通紙 (坪量 64 - 90g/m²) をご使用ください。

(推奨紙 : 書撮りくん用プリンターペーパー A4)

普通紙の種類によっては、記録品質や搬送性に悪影響が出るおそれがありますので、お確かめのうえ、ご利用ください。

*2 ボード外の移動時間は含みません。

消耗品

●お買上げの販売店でお買い求めください。

■用紙

良質なコピーをおとりいただくため、できるだけ当社の下記推薦紙をご使用ください。

品名：書撮りくん用プリンタペーパーA4

■プリントカートリッジ

品名：書撮りくんFC用インクカートリッジ (10N0016)

プリントカートリッジの寿命

プリントカートリッジは、パッケージ未開封状態で2年間です。パッケージ開封後、プリンター装着状態で6か月です。

<ご参考>

お近くの文房具店でお買い求めください。

■ラール (黒板消し)

当社製ホワイトボード用ラールF型大または小をご使用ください。

■マーカー

当社製ホワイトボードマーカー各種 (黒、赤、青)
市販のホワイトボード用マーカーがご使用になれます。

■マグネット

厚さ 7mm 以下のものがご使用になれます。

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は別発送になっております。ご面倒ですが、同封の設置連絡書（はがき）に「お買い上げ日」、「販売店名」などを記入のうえ、投函して頂きますようお願いいたします。保証書は内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間……… お買い上げ日から6ヵ月間です。

2. 修理を依頼されるとき

☞ 34ページの「こんなときには」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはウチダテクノに修理をご依頼ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従ってウチダテクノが出張修理させていただきます。修理に際しては、保証書をご提示いただき、以下をご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

■ 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店またはウチダテクノへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

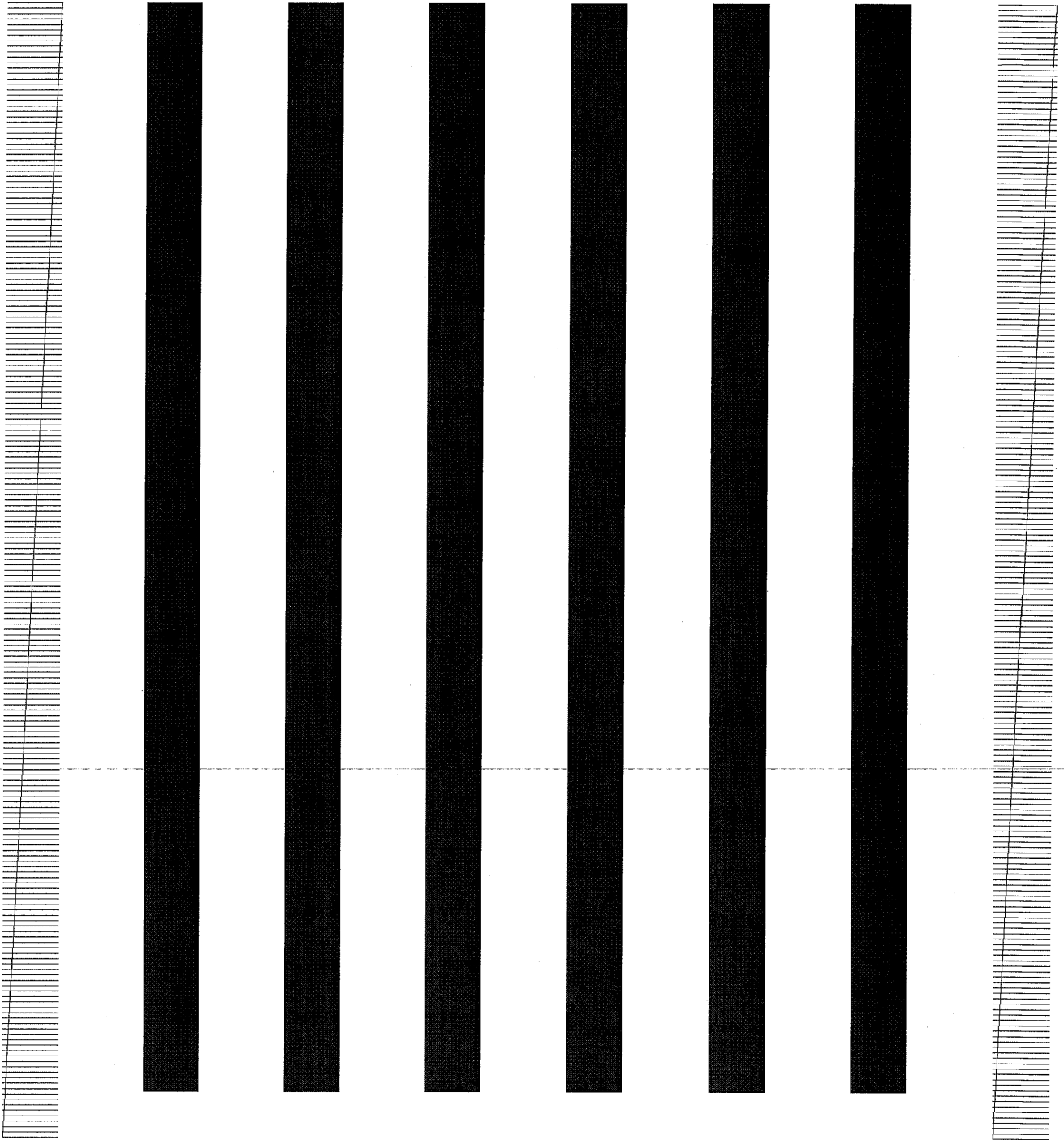
この書撮りくんの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、ウチダテクノにお問い合わせください。

その他

テストパターン



取扱説明書

書撮JooFC

この『取扱説明書』はいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

また、この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者、又はお客様相談センターまでご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。